

敬愛

甲斐市立敷島中学校
学校だより 第12号
平成31年 1月15日
発行 長田 靖

平成最後の3学期が始まりました

新しい年が明けました。皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご支援をいただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

生徒の思いに応えられるように、一丸となって職務に邁進していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



朝の最低気温は-4℃と、この時期らしい寒さとなった1月8日(火)、敷島中の3学期が始まりました。4機のジェットヒーターをフル稼働させても、体育館の中はなかなか暖まりませんでしたが、ピンと張り詰めた冬の空気は、学校の1年を納める3学期のスタートにふさわしいとも感じました。



生徒に向けて、こんな話をしました。

3年生に「卒業後の進路を決める試練の時。同時に様々な場面で常に1・2年生の良い手本になるよう、中学校生活を締め括ること」、2年生には「敷中を背負って立つに相応しい自覚を持つこと、すばらしい修学旅行になるように、十分に準備をすること」、そして1年生に対しては「学校を支える中堅学年になるので、勉強面も生活面もレベルアップして、後輩を迎えること」と。それぞれが意識してもらいたいことです。

次に、この日の新聞に掲載されていた星野富弘さんの「“辛い”という字がある。もう少しで“幸せ”になれそうな字である」の記事を紹介しました。寒く辛い時期を乗り越えて、すぐ近くまで来ている幸を見つけないですか。

4人の生徒代表からは、しっかりとした自覚がうかがえる力強い抱負が発表されました。

「後輩の良い見本になれるよう、学年一丸となって取り組みたい」【1年生：由井さん】

「最高学年への準備期間。進路を意識して勉強、生活していく」【2年生：倉鹿野さん】

「大きな節目を迎える。高い意識を持って、さらに向こう側へ」【3年生：末木さん】

「次の学年への0学期。すばらしい3年生を送る会をつくりたい」【生徒会：長田さん】

ステージに上がった代表だけでなく、全校生徒514人に514通りの3学期や今年にかける意気込みがあるはずです。この節目に心に決めたものを忘れることなく、粘り強く取り組んでほしいと思います。まさに、『初心忘るべからず』です。

3学期の授業日数は1・2年生は52日で、3年生には44日しかありません。よく「1月は往く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われますが、その1月もすでに半分が過ぎようとしています。今年元号が変わる年、平成という時代も残りわずかです。歴史の節目に立ち会えるのはとても幸せなことですが、今この瞬間にすべきことをより大切にしていかななくてはと、いつもの年より強く思いました。



忘れてはいけない大切な話

1月というと、もう20年以上もこの話をしてきました。東日本大震災より16年前に起きた、大きな地震の話です。

平成7年1月17日に、後に「阪神淡路大震災」と名付けられることになる大きな地震が近畿地方で起きました。

1995年ですから、まだ生徒のみなさんは生まれていません。

これは、神戸の長田区^{ながた}というところに住んでいた私の大学時代の友人の話です。ここも被害が大きかった地区です。

地震の後、彼とは何日も連絡が取れませんでした。今のように、携帯電話が普及しておらず、電話と言えば固定電話が一般的な時代です。やっと声が聞けたのは、地震が起きてから5日目の昼のことでした。

彼は奥さんと小学校に上がる前の女の子の3人家族で、マンション住まいでした。家族の誰かが命を落としたり、けがをしたりということはなかったのですが、タンスや食器棚などの家具が全て倒れて中身が散乱し、重たいテーブルは横滑りして、角が部屋の壁にめり込んだそうです。また、建物が歪んだせいで入り口のドアは開かなくなってしまい、ベランダ伝いに隣の住人のところから脱出したとのことでした。

地震の後には、近所にある奥さんの実家に身を寄せていて、たまたま物を取りに来たら電話が鳴っていた…と。

この地震では、6,400人もの方が亡くなりました。その前日までは、普通に生活していた人達です。

いつ来るかわからない地震を恐れて神経質になっても仕方ありません。しかし、地震などの災害が起きた時、落ち着いてしっかり考え、どうすることがよいのか正しく判断し、適切に行動して自分の命を自分で守れる生徒になってほしい、そういう力を普段の学校や家庭での生活の中で身に付けてほしい。そう願っています。

それから、自分がそういうことがちゃんとできる子どもであることを、お父さん・お母さんに理解してもらうことも大切です。そうすることが、お父さん・お母さんの命を守ることになるからです。

暦 の 話 題

- ◇ 2日は**初夢**。一富士、二鷹、三茄子^{なすび}は、初夢に縁起がよいとされる。新年に見た夢で、1年の吉兆を占う風習がある。初夢は、どんな夢でしたか？
- ◇ **出初め式**。消防関係者が、1月の中旬にかけて新年最初の演習を行う式。町火消時代の伝統的な「梯子乗り^{はしこ}」などが披露される所も。甲斐市の出初め式は1月6日(日)でした。
- ◇ **成人の日**。国民の祝日の一つ。1月の第2月曜日で、今年は1月14日。もとは1月15日に固定。甲斐市の成人式は1月13日(日)に実施。
- ◇ **水仙**。春に先駆けて水仙が開花の時期を迎える。球根で増えるため、群生が見られることも。初春の香りを届けてくれる花の便りです。

